



ちょうよう
交流サロン『重陽の節句』

旧暦九月九日の“重陽の節句”には少し早いですが、森民酒造本家さんのご厚意により、みなさまとのご縁を紡ぎ交流したく企画いたしました。趣ある和室で、美酒と旬の地元食材を使った心づくしの御膳で舞踊・邦楽・講話などをお楽しみいただき、日本の秋をご堪能ください。

のち ひな
★「後の雛」～森民酒造本家 雛人形展示～

昔は菊の節句頃に虫干しを兼ねて雛を飾り、健康・長寿を願った風習があります。再び子どもたちがお雛様で遊んでいたことから「後の雛」と言われ秋の季語にもなっています。江戸期の重厚な雛人形をお飾りいたします。

また、「花嫁のれん」も同時展示いたします。

◆2017年9月23日(土) 14時～16時

◆会場：森民酒造本家 (大正期の建造物)

住所：若林区荒町53 *地下鉄駅「河原町」・「愛宕橋」各徒歩6分

◆参加費：1000円(資料代等)

◆募集：20名様

●申込：TEL080-5558-4351 粋々まちなかプロジェクト (齊藤)

募集中!
要申込

イベント内容

【酒蔵見学】 ★江戸期の酒蔵を店主がご案内いたします

【舞い～正調さんさ時雨・はつとせ(予定)】

★舞い：大町正子(坂東寿正 坂東流師範)

伊達政宗公も歌ったとされ、昔からお祝いの席で歌われてきました。広瀬橋のたもとにあった割烹料亭五軒茶屋の名妓「おみっちゃん」に直接 手ほどきを受けた継承者です。踊りの素晴らしさはもちろんのこと歴史ある衣装が豪華でステキです!!



「さんさ時雨」イメージ

【講話～歴史資料に見る旧奥州街道 荒町・河原町界わい】

江戸期の旧奥州街道を旅しよう!

★ゲスト：高橋俊秋(仙臺庫主宰・仙台郷土研究会会員)

★若さキラキラ★【邦楽の調べ～箏・三味線・尺八】

★曲目：荒城の月、他 ★演奏：東北大学 学友会 邦楽部メンバー

*公共交通機関でお越しください *天候や都合などにより 時間や内容に変更がある場合があります。

主催：粋々まちなかプロジェクト TEL080-5558-4351 (hp:粋々まちプロジェクト→検索)
協力：(一社)産直広場ぐるぐる・プロジェクト アン・ひいなプロジェクト仙台
後援：仙台市